

2022年度 基本方針・事業計画

子どもの未来創造委員会

【基本方針】

委員長 徳間 祐貴

(ミッション) 「自らの脳みそで考え・行動し、自分も周りも成長していける子どもを育成する」

コロナウイルスが猛威を振るう中、我々は新しい生活様式に順応することを余儀なくされており、家庭で過ごす時間が多くなっております。子どものいる家庭であれば、子どもとかかわる時間も増え、親が何かを教える場面も増えているのではないのでしょうか。それが知らず知らずのうちに、子どもが何かを考える機会を減らしているのではないかと考えております。

子どもたちには家庭で有意義な時間を過ごしてもらい、自らの脳みそで考え・行動し、子どものうちに多くの財産を蓄えてもらいたいです。その財産を、大人になる過程で周囲に還元し、自分も周りも成長していく、そんな子どもたちを育成し、柏崎刈羽を盛り上げる人財になってもらいたいと願っております。

そこで、当委員会は「自らの脳みそで考え・行動し、自分も周りも成長していける子どもを育成する」ことを目的とし、具体的には、家庭でできる成長の機会を提供していきたいと思っております。

・担当例会(2月)

家庭での遊びに注目し、子どもが考えながら楽しめる遊びの機会を提供します。

・担当例会(6月)

家庭での生活、特に毎日のお手伝いに注目し、子どもが考えながら成長できるお手伝いが何かを見つけ、機会を提供します。

・まちしるべメンテナンス

諸先輩方が設置し、維持管理してきた50基のまちしるべの清掃および状態の確認・修復を行います。

・シニアクラブ交流会

本会議所をご卒業された諸先輩をお招きし、現役メンバーとの交流を図ります。